

事業所名 グループホーム 矢上作成日: 令和 4年 9月 22日

目標達成計画

目標達成計画は、評価結果をもとに事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、次のステップへ向けて取り組んでいく目標を具体的に設定し、記入します。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の質向上をめざして優先して取り組む点を話し合います。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	23	意思の表出が困難な利用者に対し表情、仕草から思いを汲み取り、できるだけ本人の気持ちに寄り添った支援を行っているが、時に通利介護になってしまっている。	寝たきりになっても 自立支援に視点をおいて、最期まで 本人らしい暮らしが実現できる	今までの生活歴や人生観を大切にできないと37日に目を閉じたので、本人のケアを引込出口支援を行う	2 か月
2	2	現在コロナの関係で 行事や催しが小規模化しているため、地域や近隣との関係が薄くなっている	地域とのふれあいを大切に 理念に基づいた暮らしを実現する。	地域の自治会に職員が参加し、入居者様も地域の一員として参加できる行事や催しを検討する。	2 か月
3	20	コロナ禍のための 面会を家族のみ限定している。	離れて暮らしていても、家族や友人、知人との絆を大切にしたい。	屋外に面会スペースを設け お互いにマスク着用し、感染対策も行いつつ 面会の機会を作る。	2 か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目の欄を記入して下さい。